

ベストブライダル

恋人の聖地サテライトにも認定されている、ベストブライダル（本社・東京都渋谷区）運営の青山セントグレース大聖堂と、今年50周年を迎えた「YUMI KATSURA」のコラボレーション記念として、「セントグレース・ダズンローズセレモニー」を、10月24日から販売開始した。2～120名までに対応し、教会式・人前式で32万4000円。牧師や聖歌隊、パイプオルガン生演奏などが含まれる。

ブーケ・ブートニアの欧米での本来の意味は、愛する女性に花束を贈り、女性は愛を受け入れる証として1輪を抜いて、男性の胸に挿すといったもの。同セレモニープランは、これを踏まえた桂由美氏考案のウエディングスタイルと

ブーケ・ブートニアの意味を込めたスタイル提案 アッシャー・ブライズメイド用貸衣装も用意



パイプオルガン生演奏も可能な大聖堂

なる。セレモニーで用いられる12本からなるバラのブーケ（ダズンローズブーケ）には、感謝、誠実、幸福、信頼、希望、愛情、情熱、真実、尊敬、栄光、努力、永遠といった、結婚生活に関する12の意味がそれぞれ込められている。

セレモニーには、ブライズメイドとアッシャーの登場シーンも取り入れられている。

ブライズメイドの衣装は、それぞれ新たに「YUMI KATSURA」がデザイン、製作した。ブライズメイドドレス、アッシャー用タキシードは、ともに販売価格2万円から。ブライズメイドは、ブルー、ピンク、イエローの3色から好みを選べる。



▲参列者パーティ衣装はYUMI KATSURAデザイン